新連載・痛みシリーズ　間違いだらけの痛み対策　⑧

都賀治療院 院長　藤城　博

藤城　博　氏

う。手の場合は三角巾で高めに吊っておくか、机の上に台を載せ、その上に載せておくと治りが極めて早いです。特に最初の1～2週間これをやるかやらないかが重要です。ここで「安静」について考えて見ましょう。一般には安静とは寝ている状態❶仕事をしない状態❷運動器であれば患部を動かさない❸消化器や内臓であれば絶食❹重症者は面会謝絶などですが新しい安静の定義を提案します。

④安静とは痛みを出さない姿勢のこと

安静とは単に動かないでジッとしていることを言うのではなく、痛みを出さない姿勢のことをいいます。

日本が米国に2発原爆を落とすことを認めている。だから米国は憲法9条1項で戦争と武力行使を放棄させ2項で陸海空軍を持たせず、交戦権は認めないとした。

日米軍事同盟はサンフランシスコ講和条約締結の時、マッカーサーによって首相になれた吉田茂だけが米国議務局に別荘棒代値上げを要求である。それ以来、今日まで沖縄を始め日本各地に米軍基地が置かれ、米国軍隊が我国を占領している。保守は9条1項2項を守られたと主張する。

国連の常任理事国はアメリカ、ロシア、中国、英国、フランスの5カ国ですが、この5カ国の軍事費は世界の武器取引の80%を占めている。この驚くべき事実を認識できない政治家、マスコミ、学術会議、経団連が戦後体制であるかぎり、護憲では論理に一貫性がない。

国連の常任理事国はテロ組織に自国の国益のために武器を売っていて、世界の武器取引の80%を占めている。この驚くべき事実を認識できない政治家、マスコミ、学術会議、経団連が戦後体制であるかぎり、護憲では論理に一貫性がない。

国際法違反の憲法

稲毛新聞論説委員　入野　守雄

国際法違反の日本国憲法は、マッカーサーがフィリピンから開戦後一か月の1942年1月、15万人の米軍を持ちながら、4万人の日軍に撃滅され、8万人の部下を捕虜にして、逃走した屈辱を晴らすために作った憲法である。

GHQは憲法案を幣原政権の吉田茂外相に1946年2月手渡した。同席したのが松本烝治憲法学者、白洲次郎である。草案は吉田茂外相には知らされていた。

松本、白洲は強硬に反対した。吉田は黙っていた。GHQは反対すると天皇の命は保証できないと脅迫した。

機密文書の草案は吉田茂外相が持ち、もう一通は米政府が持った。米国の凄いところは日本と違い機密文書を保管し、捏造しないことだ。

日本国憲法はマッカーサーの私怨と国際法違反の原爆を2発投下したことで作られた。国際法は戦争を放棄させ2項で陸海空軍を持たせず、交戦権は認めないとした。

日米軍事同盟はサンフランシスコ講和条約締結

それは事実に反する。

米軍が居て、用心棒代一兆円を支払ったからだ。トランプ大統領は用心棒代値上げを要求である。日米同盟を破棄するなら、憲法9条を破棄し米軍基地が置かれ、米国軍隊が我国を占領している。保守は9条1項2項を守られたと主張する。

敵国条項の国連は日本が財政破綻するので、財政再建で増税せよと30年前から経常黒字国の日本

丸よし公園のカラスの巣撤去へ

本紙の調査で対応できる業者探す

千葉公園の遊歩道で生まれたばかりの真鴨の雛がカラスに五羽食いされたり、ゴミ置き場の袋を破り、中の餌を食い荒らされたりするなど、カラスによる被害が続いている。そんな中、本紙のインターネットホームページ読者の声欄に、4月25日、杉の木の高いところにカラスの巣ができたが市が撤去に応じず危険なままだと、怒りの投稿が寄せられた。

「公園の隣には保育園があり、住民は危機感を持っている。市は巣の位置が20メートルと高く、対応できる業者がいないから、今年は我慢してくれというが、けが人が出ないか心配だ」と切実な内容だ。

本紙の取材に対し、中央・稲毛公園緑地事務所は同様の説明を行い、「巣の位置の高さや、現場の状況、重機をあったが、危険は危惧されたままであることから、本紙は独自に業者を探すことにし、5月になって、中央区内に対応可能な業者があることがわかり、遅ればせながら撤去に向けての準備が始まったところだ。

しかしながら、最初に住民が市に巣の撤去を要請してからすでに2月以上たってもそのままであることは看過できない。

また、本紙が業者を探さなければそのままになっていたはずだ。対応できる業者がいないというのはやむを得ないようである一方、にわかには信じがたいものだった。

実際、本紙が探し出した業者は中央区内に所在しており、しかも市の取引業者としての登録があるばかりか、巣の撤去実績がある業者であった。これでは、対応できる業者がいないからできないという理由は通用しない。

業者を把握する体制に問題があったことは確かだが、カラスの巣は毎年できるから、今後は充分な体制を構築して、備えてもらわなければならない。

業者の把握する体制に問題があったことは確かだが、カラスの巣は毎年できるから、今後は充分な体制を構築して、備えてもらわなければならない。

小田求容疑者は15日午前、西署から千葉地検に移される際に、集まった報道陣を見て笑みを浮かべながら捜査車両に乗り込んだが、ひげを生やし半袖Tシャツ姿。市議時代の風貌と違っていた。

それにしても、市議会の稲毛区選挙区にはたびたび何か起こる。駅頭での場所取りで殴る議員が出たり、現職議員が議員辞職したこともある。

政令指定都市になって区ごとに選挙区が分かれて以降、市議の補欠選挙が行われたのは3回あるが、いずれも稲毛区だ。別に稲毛区のせいではないが、何かのめぐりあわせを感じる部分もある。来年4月には統一地方選挙があり、新たに選出される市議の任期は新元号に変わる5月1日から。改選を機に、新たな気概をもって私たちの暮らしを守り、支えてほしいと願うばかりだ。

事件が起きた「居酒屋」は、その日以来休業。再開する見込みはない。

報道陣を見て笑みを浮かべながら捜査車両に乗り込んだが、ひげを生やし半袖Tシャツ姿。市議時代の風貌と違っていた。

それにしても、市議会の稲毛区選挙区にはたびたび何か起こる。駅頭での場所取りで殴る議員が出たり、現職議員が議員辞職したこともある。

政令指定都市になって区ごとに選挙区が分かれて以降、市議の補欠選挙が行われたのは3回あるが、いずれも稲毛区だ。別に稲毛区のせいではないが、何かのめぐりあ

小田求容疑者

稲毛で親子4人殺傷事件

容疑者は小田元市議会議員

小雨が降りしきる5月13日の夜、小田求元千葉市議会議員(46歳)による衝撃的な事件が発生した。自身の誕生日に集まった家族との食事会の席上で、姪にあたる幼い女児(6歳)を刺殺するなど凶行に及んだ。

事件があった飲食店は稲毛駅前の通りに面した居酒屋。小田容疑者はかつて父親への傷害で逮捕されたことがあったが、市議会議員(4期)に初当選した時の議員なので記憶に新しい。

容疑者を知る者は多い。現職の千葉市議の大半が同時期に議員だったこともあり大きな衝撃を与えた。市長選挙に転出した熊谷議員と辞職した議員の欠員を埋める補欠選挙で田隈志元衆議院議員ともに市議会議員に初当選したあの時の議員なので記憶に新しい。

われており、慎重に捜査を進めている